

請 願 第 1 2 号	平成26年11月5日受理
付 託 委 員 会	福祉常任委員会
件 名	国保料の引き上げ反対に関する件
紹 介 議 員	小 林 恵美子 議員
請 願 要 旨	
<p>八千代市の国保料は1世帯平均年約14万3,000円(介護分を除く)。「国保料引き上げ反対」の市民運動もあって、この6年間据え置きを実現してきました。</p> <p>それでも、保険料を払えず正規の保険証をもらえない方は3,824世帯(加入者の13%。26年8月現在)に及び、「医療抑制」が心配されています。</p> <p>相次ぐ年金引き下げ、消費税引き上げに暮らしを脅かされる高齢者にとって、「国保料を引き上げないで」の声は切実です。</p> <p>保険料が高い一番の原因は、国が法律で定めている「負担金」を年々減らしてきたことにあります。そのため八千代市では、この6年間、必要な「財源補填金」を繰り入れ、「国保料据え置き」を実施してきました。</p> <p>ところが来年度は、「新川周辺整備事業」などによる財政難・医療費の増加などを理由に、国保料の引き上げが行われようとしています。</p> <p>国民健康保険事業は、社会保障制度として大切な役割を果たしている「国民皆保険」の大黒柱です。</p> <p>「箱物行政を改め、市民の福祉増進、高齢者・低所得者の命と健康を守る」原点に立ち返り、秋葉市長が下記の事項を実現するよう市議会として議決をしていただきたくお願いいたします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1. 一般会計からの繰り入れ金(財源補填分)を確保して国保料を引き上げないこと。</p>	